

○
橋田東翁

一、ズーテルマンの故郷の梗概並に研究。大正三年

頃五月頃

二、アカギ叢書など、外国名著の梗概又は紹介をする十銭本の流行した時分で、私も二つ書いてたが、「故郷」の初めであつた。~~やまに思ふ~~百枚書いて、たしか四十四だつたと思ふ。神田連中在田の福岡新三とよ本屋であつた。主人は中々腕利きであつたが、その後静岡市へ行き、先頃死去したさうである。

三、歌の方では私の處女出版は前田夕暮春氏の白目社から出した『現代名歌選』であるが、絶版になつた。